

所沢市における周辺より放射線量の高い個所 (ミニスポット) の測定結果 (平成 25 年度測定分)

1) 目的

本市では、東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴う市民の不安に対応するため、市内 10 地点の空間放射線量の継続的測定を行い、日常生活に支障のない値であることを確認しているが、雨水等が溜まりやすい場所で局所的に周辺より放射線量が高くなる、いわゆるミニスポットの問題があることから、「所沢市における周辺より放射線量の高い個所 (ミニスポット) への対応方針」を定め、特に子どもが利用する頻度が高い公共施設等を優先的に雨水等が溜まりやすい個所の放射線量の測定を平成 23 年 11 月から 4 回、実施してきたところである。

今回は、平成 23 年度に実施した当初の測定で毎時 0.23 マイクロシーベルト以上のミニスポットが確認された 64 施設 147 個所について、放射線量の傾向を把握するため、改めて測定した。

2) 測定概要

- ・測定期間 平成 25 年 1 月～平成 26 年 2 月
- ・測定場所 保育園・幼稚園・小・中学校・公園等の 64 施設 147 個所
- ・測定者 環境対策課職員 (公園は公園課職員、小中学校は各学校教職員)
- ・測定器 日立アロカメディカル製 TCS-172B 又は ホリバ ラディ PA-1000

3) 測定結果

毎時 0.23 マイクロシーベルト以上のミニスポットは、測定した 64 施設 147 個所の内、1 施設 1 個所 (伸栄小学校) で確認され、速やかに除染を行った。その他の結果は別表のとおり。

4) 放射線量の傾向

約 1 年前に実施した前回の測定結果と比較し、[※]大きな変化が見られなかった個所は 71 個所 (48.30%)、減少が見られた個所は 61 個所 (41.50%)、増加が見られた個所は 15 個所 (10.20%) であり、放射線量の全体の傾向としては、大きな変化はない又は減少という結果であった。

※「大きな変化が見られなかった個所」とは前回の測定結果に対し±20%未満の個所とした。

5) 今後について

「所沢市における周辺より放射線量の高い個所 (ミニスポット) への対応方針」に基づき、今回毎時 0.23 マイクロシーベルト以上が確認された個所を引き続き監視することとし、その他の個所についても、関係部署と協議し、施設の利用状況等を勘案しながら監視していくこととする。

平成 26 年 3 月 26 日 公表
所沢市環境クリーン部環境対策課
連絡先：04-2998-9230